

医療創生大学大学院 2026 年度 社会人入試（2 期）

【出題の意図】

科目	英語
対象研究科・専攻	生命理工学研究科 生命理工学専攻

※本件についての質問・照会には、個別に回答することは致しません。

【問題 1】

研究の「問い」と「社会的・学術的意義」を正しく特定できるかを確認すること。単なる情報の羅列ではなく、既存研究の限界と、本研究が解決しようとする課題の論理構造を把握し、要点を抽出する記述能力を評価する。

【問題 2】

本研究が解決すべき具体的な到達点を正確に定義できるかを確認すること。研究の背景を踏まえ、FoF が前方・後方の歩行や多様なバランス指標に与える影響を検証するという「リサーチクエスション」の核心を捉える力を問うている。これにより、論理的な一貫性を持って論文を読み解く基礎能力を評価する。

【問題 3】

研究の信頼性を担保する「変数」と「手続き」を正確に理解しているかを問うこと。FoF を ABC スケールで数値化し 2 群に分けた点や、統計的に転倒歴を制御した重回帰分析の設計など、客観的なエビデンスを導き出すための論理的プロセスを、専門用語を用いて簡潔に説明できる専門的素養を評価する。

【問題 4】

膨大なデータから「最も重要な知見」を判別し、事実に基づいた客観的な要約ができるかを確認すること。特に、単なる群間比較の差だけでなく、多変量解析の結果から「転倒歴の有無に関わらず、FoF が独立して身体機能に負の影響を与える」という本質的な発見を、私見を交えず正しく抽出する力を評価する。